



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月10日

上場会社名 はごろもフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2831 URL http://www.hagoromofoods.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 憲一
 問合せ先責任者 (役職名) 理事経営企画室長 (氏名) 松本 光史 TEL 054-354-5000
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	61,348	2.0	3,001	9.6	3,188	7.5	2,093	3.9
28年3月期第3四半期	60,121	4.7	2,738	27.9	2,965	26.7	2,015	20.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,964百万円 (71.6%) 28年3月期第3四半期 1,727百万円 (△23.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	111.21	—
28年3月期第3四半期	107.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	46,652	25,330	54.3	1,345.64
28年3月期	45,603	22,745	49.9	1,208.17

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 25,330百万円 28年3月期 22,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
29年3月期	—	7.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 創業85周年記念配当 5円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,400	△0.6	2,500	△8.2	2,800	△9.4	2,000	11.9	106.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記情報）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	20,650,731株	28年3月期	20,650,731株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,826,835株	28年3月期	1,824,363株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	18,825,095株	28年3月期3Q	18,827,458株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続きは平成29年2月8日に終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的に妥当であると判断する一定の前提にもとづいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績の進捗に応じ予想を修正することがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 平成29年3月期第3四半期決算短信(連結)補足説明	9
(1) 売上高・利益の増減要因等	9
(2) 販売費及び一般管理費の内訳	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループは、前期に引き続き、テレビ・新聞・雑誌・インターネットなどの媒体を活用した広告宣伝活動を積極的に展開し、ブランド力の強化を図りました。

平成28年10月のシーチキンへの異物混入問題の影響で、シーチキンの売上が前年同期比減少しましたが、総菜・パスタソース・デザート類で、個食ニーズを捉えた小容量のレトルトパウチ製品の販売が好調に推移しました。この結果、売上高は613億48百万円（前年同期比2.0%増）と堅調に推移しました。

利益面では、売上高の増加に加え、主原料であるきはだ鮭やかつおの仕入価格が安定して推移したことや、その他原材料の価格が下落したことなどにより、売上総利益が前年同期比増加しました。

販売奨励金等の販売費が増加したことに加え、マイナス金利の影響による退職給付費用等の人件費が増加しましたが、営業利益は30億1百万円（前年同期比9.6%増）、経常利益は31億88百万円（同7.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億93百万円（同3.9%増）となりました。

異物混入の問題につきましては、皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。11月には社長直轄の「異物特別対策室」を設置し、更なる品質管理の強化に努めております。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていないませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

（単位：千円、%）

製品群		前年同期		当第3四半期		増減		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
製 品	家 庭 用 食 品	ツナ	26,347,009	43.8	25,781,928	42.0	△565,080	△2.1
		デザート	3,723,212	6.2	3,978,358	6.5	255,145	6.9
		パスタ&ソース	5,512,053	9.2	5,814,565	9.5	302,511	5.5
		総菜	5,539,791	9.2	6,176,316	10.1	636,525	11.5
		削りぶし・海苔・ふりかけ類	4,282,466	7.1	4,369,572	7.1	87,105	2.0
		ギフト・その他食品	3,032,035	5.0	3,084,131	5.0	52,096	1.7
		計	48,436,568	80.5	49,204,872	80.2	768,304	1.6
	業務用食品	9,972,627	16.6	10,364,179	16.9	391,551	3.9	
	ペットフード・バイオ他	1,292,771	2.2	1,418,902	2.3	126,130	9.8	
	計	59,701,968	99.3	60,987,953	99.4	1,285,985	2.2	
その他		419,727	0.7	360,068	0.6	△59,659	△14.2	
合計		60,121,696	100.0	61,348,022	100.0	1,226,326	2.0	

（注）上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、テレビCM「シーチキン食堂」と連動したメニュー提案等が奏功し、販売が好調に推移していましたが、異物混入問題の影響により年末の販促機会が大幅に減少しました。この結果、売上高は前年同期比2.1%減少しました。

「デザート」では、主力の「朝からフルーツ」シリーズに加え、パウチタイプのフルーツ・ぜんざいなど個食ニーズにマッチした製品が好調に推移しました。この結果、売上高は同6.9%増加しました。

「パスタ&ソース」では、引き続き結束タイプのスパゲッティの販売が好調に推移しました。ミートソース缶の販売が復調したことや品揃えを強化した個食タイプのパウチソースの販売が好調に推移し、売上高は同5.5%増加しました。

「総菜」では、主力の「シャキッとコーン」の販売が好調に推移したことに加え、個食タイプの健康パウチシリーズの販売が大きく伸長し、売上高は同11.5%増加しました。

「削りぶし・海苔・ふりかけ類」では、削りぶしの新ブランド「はごろも舞」や小容量タイプのかつおパックの販売が好調に推移しました。また、噛み切りやすい海苔「かみきれ〜る」の販売が堅調に推移し、売上高は同2.0%増加しました。

「ギフト・その他食品」では、メモリアル向けギフトや取り扱い店舗が増加した包装米飯「パパッとライス」の販売が堅調に推移し、売上高は1.7%増加しました。

「業務用食品」では、原料価格が上昇しているデザート類の販売が減少しましたが、CVS・外食チェーン向けのツナやスイートコーンの販売が好調に推移し、売上高は3.9%増加しました。

「ペットフード・バイオ他」では、フィッシュミール等のバイオ製品の販売が減少しましたが、国産品に特化したペットフードが大きく伸長し、売上高は9.8%増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の内容

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より10億49百万円増加して、466億52百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が4億6百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が7億80百万円、投資有価証券が6億45百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より15億35百万円減少し、213億22百万円となりました。これは主に、販売促進引当金が14億76百万円増加したものの、未払金が20億48百万円、長期借入金金が10億円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より25億84百万円増加して、253億30百万円となりました。これは主に、利益剰余金が17億17百万円、その他有価証券評価差額金が5億92百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.9%から54.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の業績見通しにつきましては、平成28年8月10日の発表から変更しません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正にともない、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,026千円増加しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,668,715	1,594,287
受取手形及び売掛金	16,227,241	17,008,079
商品及び製品	6,171,801	6,120,701
仕掛品	73,977	46,653
原材料及び貯蔵品	3,271,216	2,864,893
その他	2,353,162	2,319,893
貸倒引当金	△3,931	△282
流動資産合計	29,762,183	29,954,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,959,552	3,809,436
土地	3,549,245	3,549,245
その他(純額)	1,521,551	1,678,741
有形固定資産合計	9,030,349	9,037,422
無形固定資産	409,840	428,327
投資その他の資産		
投資有価証券	6,015,463	6,661,264
その他	395,120	574,586
貸倒引当金	△9,894	△3,109
投資その他の資産合計	6,400,689	7,232,741
固定資産合計	15,840,879	16,698,491
資産合計	45,603,062	46,652,718
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,521,392	12,206,268
未払金	4,493,227	2,444,935
未払法人税等	737,256	493,972
売上割戻引当金	30,494	251,760
販売促進引当金	2,659	1,478,755
賞与引当金	346,009	182,783
役員賞与引当金	38,200	—
その他	980,523	1,160,310
流動負債合計	19,149,764	18,218,785
固定負債		
長期借入金	2,000,000	1,000,000
役員退職慰労引当金	632,365	662,772
退職給付に係る負債	236,864	354,786
資産除去債務	17,000	17,000
その他	821,648	1,069,115
固定負債合計	3,707,878	3,103,674
負債合計	22,857,643	21,322,460

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,429	942,429
利益剰余金	21,306,294	23,023,330
自己株式	△2,156,319	△2,159,340
株主資本合計	21,534,073	23,248,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,975,569	2,568,401
繰延ヘッジ損益	△178,694	246,164
為替換算調整勘定	18,160	△229,978
退職給付に係る調整累計額	△603,689	△502,418
その他の包括利益累計額合計	1,211,345	2,082,168
純資産合計	22,745,419	25,330,257
負債純資産合計	45,603,062	46,652,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	60,121,696	61,348,022
売上原価	38,619,832	38,659,863
売上総利益	21,501,863	22,688,158
販売費及び一般管理費	18,763,755	19,686,967
営業利益	2,738,107	3,001,191
営業外収益		
受取利息	59	44
受取配当金	115,264	121,482
持分法による投資利益	74,358	26,146
賃貸料収入	60,531	57,746
その他	62,029	61,338
営業外収益合計	312,242	266,759
営業外費用		
支払利息	23,348	14,440
賃貸収入原価	48,614	29,259
支払手数料	—	17,961
その他	13,089	17,804
営業外費用合計	85,052	79,467
経常利益	2,965,297	3,188,483
特別利益		
固定資産売却益	1,899	2,179
投資有価証券売却益	21	—
受取補償金	33,334	—
特別利益合計	35,255	2,179
特別損失		
貸倒引当金繰入額	1,685	—
固定資産除却損	38,238	9,250
投資有価証券評価損	960	—
たな卸資産廃棄損	9,065	—
災害による損失	—	2,142
品質関連損失	—	178,081
特別損失合計	49,950	189,475
税金等調整前四半期純利益	2,950,601	3,001,188
法人税等	935,328	907,638
四半期純利益	2,015,272	2,093,549
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,015,272	2,093,549

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	2,015,272	2,093,549
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,832	592,831
繰延ヘッジ損益	△185,373	424,859
退職給付に係る調整額	△8,640	65,843
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,330	△212,711
その他の包括利益合計	△288,178	870,822
四半期包括利益	1,727,094	2,964,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,727,094	2,964,372
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

4. 平成29年3月期第3四半期決算短信(連結) 補足説明

(1) 売上高・利益の増減要因等

(単位: 百万円、%)

	前年同期		当第3四半期		前年同期比		前年同期比増減要因等
	金額	率	金額	率	金額	率	
売上高	100.0 60,121		100.0 61,348		1,226	102.0	販売函数 + 316千函 + 2.3% 製品群別売上高 ・ツナ △ 565百万円 △ 2.1% ・総菜 + 636 +11.5 ・パスタ&ソース + 302 + 5.5 ・デザート + 255 + 6.9 ・業務用食品 + 391 + 3.9
売上原価	64.2 38,619		63.0 38,659		40	100.1	・売上原価率 △ 1.2ポイント
売上総利益	35.8 21,501		37.0 22,688		1,186	105.5	
販売費及び一般管理費	31.2 18,763		32.1 19,686		923	104.9	・販売奨励金 + 369百万円 + 3.1% ・広告宣伝費 + 84 + 9.4 ・荷造運賃・保管料 + 118 + 5.5 ・給料・賞与 + 132 + 9.4
営業利益	4.6 2,738		4.9 3,001		263	109.6	
営業外損益	0.3 227		0.3 187		△39	82.4	
経常利益	4.9 2,965		5.2 3,188		223	107.5	
特別損益	△0.0 △14		△0.3 △187		△172	-	・品質関連損失 今期 178百万円 ※製品に異物が混入していた問題を受け、広告宣伝や販売促進活動の一部を取り止めたことによる損失等を計上しています。 当該金額は現時点で合理的に見積可能な損失額を含んでいます。
税金等調整前四半期純利益	4.9 2,950		4.9 3,001		50	101.7	
法人税等	1.5 935		1.5 907		△27	97.0	
親会社株主に帰属する四半期純利益	3.4 2,015		3.4 2,093		78	103.9	
設備投資額	370	650	279	175.5	無形固定資産含む		
減価償却費	624	615	△9	98.5	無形固定資産分含む		

(2) 販売費及び一般管理費の内訳

(単位: 百万円、%)

	前年同期	当第3四半期	増減額	前年同期比
販売奨励金(引当金繰入額含む)	12,038	12,407	369	103.1
広告宣伝費	898	983	84	109.4
荷造運賃・保管料	2,140	2,258	118	105.5
給料・賞与(引当金繰入額含む)	1,407	1,540	132	109.4
退職給付費用	99	187	87	188.5
研究開発費	134	140	6	104.7
その他	2,045	2,169	123	106.1
合計	18,763	19,686	923	104.9